

平成 30 年度 箱根町社会福祉協議会事業報告書

①.	法人運営事業	…P2
②.	調査研究事業	…P5
③.	企画広報事業	…P6
④.	部会委員会事業	…P6
⑤.	福祉総合相談事業	…P7
⑥.	ボランティアセンター活動事業	…P7
⑦.	地域福祉推進事業	…P11
⑧.	共同募金配分金事業	…P15
⑨.	日常生活自立支援事業	…P17
⑩.	資金貸付事業	…P17
⑪.	地域活動支援センター事業	…P18
⑫.	生活支援コーディネーター事業	…P19
⑬.	基金運営事業	…P21
⑭.	居宅介護支援事業	…P22
	(居宅介護等事業)	…P23
⑮.	訪問介護事業	
⑯.	障害者居宅介護事業	
⑰.	通所介護事業	
⑱.	地域包括支援センター事業	…P25
※	神奈川県共同募金箱根町支会	…P33

社会福祉法人**箱根町社会福祉協議会**

1. 法人運営事業

理事会、評議員会、監事会、評議員選任・解任委員会の運営と、社会福祉協議会会員の募集を行いました。適正な法人運営を図り、温かいご理解・ご協力により、町内各世帯、企業・事業所等の皆さま方が会員加入してくださいました。

(1) 理事会

①第1回

日時 平成30年5月30日（水） 午後 2:00 ～ 3:00

場所 箱根町社会福祉協議会 会議室

出席者 理事 9名（意見書提出 2名）

監事 2名

事務局 3名

内容 第1号議案 専決処分の承認を求めることについて

「社会福祉法人箱根町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について」

第2号議案 専決処分の承認を求めることについて

「社会福祉法人箱根町社会福祉協議会はこね社協サービスセンター通所介護（介護予防通所介護）事業所運営規程の一部改正について」

第3号議案 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について

第4号議案 平成29年度事業報告並びに決算報告

第5号議案 定時評議員会の開催について

②第2回

日時 平成30年8月20日（月） 午後 2:00 ～ 2:45

場所 箱根町社会福祉協議会 会議室

出席者 理事 7名（意見書提出 4名）

監事 1名

事務局 4名

内容 第1号議案 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会顕彰規程に基づく顕彰者の決定について

第2号議案 評議員交代に伴う候補者の推薦について

第3号議案 評議員選任・解任委員会の開催について

報告第1号 会長及び常務理事の職務の執行状況について

③第3回

日 時 平成31年3月13日(水) 午後 1:00 ~ 2:50

場 所 箱根町社会福祉協議会 会議室

出席者 理 事 8名(意見書提出 3人)

監 事 2名

事務局 3名

内 容 第1号議案 専決処分の承認を求めることについて
「社会福祉法人箱根町社会福祉協議会はこね社協サービス
センター居宅介護事業運営規程の制定について」
第2号議案 専決処分の承認を求めることについて
「社会福祉法人箱根町社会福祉協議会職員給与規程の一部
改正について」
第3号議案 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会就業規程の制定につ
いて
第4号議案 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会非常勤職員就業規程
の制定について
第5号議案 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会職員給与規程の一部
改正について
第6号議案 平成30年度補正予算について
第7号議案 平成31年度事業計画(案)並びに予算(案)
第8号議案 評議員会の開催について
報告第1号 会長及び常務理事の職務の執行状況について
報告第2号 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会役員選任規程に基づ
く理事候補者の選出団体の選定について

(2) 評議員会

①第1回

日 時 平成30年6月15日(金) 午後 2:00 ~ 3:15

場 所 箱根町社会福祉協議会 会議室

出席者 評議員 13名(意見書提出 7名)

監 事 0名

会 長 1名

常務理事 1名

事務局 4名

内 容 第1号議案 平成29年度事業報告並びに決算報告
報告第1号 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会職員給与規程の一部
改正について

報告第2号 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会ほこね社協サービスセンター通所介護（介護予防通所介護）事業所運営規程の一部改正について

報告第3号 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について

②第2回

日 時 平成31年3月27日（水） 午後 2:00 ～ 3:10

場 所 箱根町社会福祉協議会 会議室

出席者 評議員 15名（意見書提出 5名）

監 事 2名

会 長 1名

常務理事 1名

事務局 4名

内 容 第1号議案 平成30年度補正予算について

第2号議案 平成31年度事業計画（案）並びに予算（案）

報告第1号 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会ほこね社協サービスセンター居宅介護事業運営規程の制定について

報告第2号 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会就業規程の制定について

報告第3号 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会非常勤職員就業規程の制定について

報告第4号 社会福祉法人箱根町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

(3) 監事会

①第1回

日 時 平成30年5月15日（火） 午後 2:00 ～ 3:20

場 所 箱根町社会福祉協議会 役員室

出席者 監 事 2名

事務局 2名

内 容 平成29年事業報告について

平成29年決算報告について

(4) 評議員選任・解任委員会

日 時 平成30年8月29日（水） 午後 2:00 ～ 2:30

場 所 箱根町社会福祉協議会 役員室

出席者 委 員 3名

内 容 第1号議案 評議員候補者の評議員選任について（評議員3名）

(5) 会員募集

日 時 随時

対 象 住民一般、法人（個人・世帯、団体・企業）等

【一般会費】

個 人 4,042口 1,212,300円（対前年度比 +98,500円）

団 体 36口 180,000円（対前年度比 +15,000円）

【賛助会費】

個 人 47口 47,000円（対前年度比 △99,676円）

団 体 57口 570,000円（対前年度比 +80,000円）

【合 計】 4,182口 2,009,300円（対前年度比 +93,824円）

(6) 連絡・調整

行政、福祉関係団体・機関等との連絡調整、情報交換等を必要に応じて実施しました。

- 平成30年度市町村社協部会第1回職員情報交換会（職員会幹事長）
- 平成30年度市町村社協部会会長会事務局長会・合同セミナー
- 平成30年度西湘地区社会福祉協議会連絡会（事務局長会幹事）
- 中井やまゆり園施設見学及び情報交換会
- 障がい支援事業所・社協情報交換会 等

2. 調査研究事業

(1) 新規事業の調査、研究

住民の方々の意見を参考に、行政及び近隣社会福祉協議会との情報交換を密に行い、住民ニーズに即した新たな事業の創設に向けて調査・研究を進めました。

主な調査として、厚生労働省が推進する「地域共生社会」に関する調査、平成31年度から施行される働き方改革を含めた本会の就業に関する規程整備のための調査、サービス向上のための苦情解決に向けた取組の調査等を行いました。

3. 企画・広報事業

(1) 機関紙発行事業

福祉情報の発信と福祉意識の啓発を図るため、広報紙「社協はこね」を年3回発行しました。

- ・第1回発行 平成30年 6月1日
- ・第2回発行 平成30年10月1日
- ・第3回発行 平成31年 2月1日

(2) ホームページ運営事業

ホームページを活用し社会福祉協議会の実施事業や福祉に関する情報や、災害時の義援金等に関する情報の周知に努めました。

平成31年度のホームページのリニューアルに向けて、近隣社会福祉協議会とホームページに関する情報交換を積極的に行いました。

(3) 社会福祉大会事業

社会福祉にご尽力された方々の功績を讃え、併せて福祉の啓発・普及を図るために、社会福祉功労者顕彰式典を開催し、表彰状、感謝状及び記念品を贈呈しました。

また、午前の部では、箱根中学校パラスポーツ部の学生による“パラスポーツ(ボッチャ)体験”を行い、多くの来場者に障がい者スポーツを体験していただき、障がい者スポーツを通じて多くの方に“福祉”に関心をもっていただきました。

日 時 平成30年9月27日(木) 午前10:00 ~ 午後2:10

場 所 箱根町総合保健福祉センター

顕彰者 9名(表彰7名、感謝2団体)

出席者 約100名

4. 部会・委員会事業

市民の善意の開発とボランティア活動の振興を図ることを目的に設置しているボランティアセンターの適正な運営を図るため、ボランティアセンター運営委員により次年度の寄付金配分案についての意見を聴取しました。

(1) ボランティアセンター運営委員会

①第1回ボランティアセンター運営委員会

日 時 平成30年4月12日(木) 午前10:00 ~ 11:30

場 所 箱根町社会福祉協議会 役員室

内 容 平成 29 年度事業報告
平成 29 年度受託金品配分報告
平成 30 年度事業計画

②第2回ボランティアセンター運営委員会

日 時 平成 30 年 10 月 12 日（金） 午前 10：00 ～ 11：30
場 所 箱根町社会福祉協議会 役員室
内 容 平成 30 年度経過報告
平成 30 年度受託金品配分報告
平成 31 年度事業計画

5. 福祉総合相談事業

多様化する福祉問題に幅広く専門的に対応するため、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士等の国家資格を有する相談員が常駐し、問題解決の支援を行いました。

福祉の総合的な相談窓口として、幅広い内容の相談を一括して対応できるよう、各係での連携を強化し、総合相談の受付体制を構築しました。

(1) 福祉総合相談事業

日 時 随時
場 所 事務局窓口 他
対 象 住民一般
内 容 社会福祉士等の専門家を相談員とする福祉に関わる総合相談窓口を開設。

相談内訳	① ボランティア相談	11 件（前年度比 34 件減） （雪かき3件 他8件）
	② 資金貸付相談	213 件（前年度比 71 件減）
	③ 権利擁護に関する相談	312 件（前年度比 134 件減）
	④ その他福祉に関する相談	2 件（前年度比 3 件減）
	計	<u>538 件（前年度比 242 件減）</u>

6. ボランティアセンター活動事業

ボランティアの発掘及び育成とボランティア活動の振興を図るため、様々な講座を実施しました。また、各種ボランティア相談や活動の調整の他、活動を展開しているボランティアグループには助成を行なうとともに箱根町ボランティア連絡協議会の事務局を担い、ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の振興を図りました。

(1) ボランティア育成講座『心を育むふくし講座』

①障がい理解に関する講座「知的・発達障がい学習講座」 1回

日時 平成30年9月20日(木) 午前1:30 ~ 午後3:00

場所 箱根町総合保健福祉センター

講師 発達障害支援センター かながわA(エース)

参加者 12名

②児童福祉に関する講座「児童養護施設見学講座」 1回

日時 平成30年10月29日(月) 午前10:00 ~ 12:00

場所 強羅暁の星園

講師 強羅暁の星園

参加者 7名

③認知症理解に関する講座「認知症サポーター養成講座」 1回

日時 平成30年11月9日(金) 午前10:30 ~ 12:00

場所 仙石原文化センター

講師 箱根老人ホーム

参加者 6名

④傾聴に関する講座「傾聴学習講座」 1回

日時 平成30年11月22日(木) 午後1:30 ~ 3:00

場所 山崎集会所

講師 アクティヴリッスン

参加者 7名

全4回実施 述べ参加者32名

(2) 雪かきボランティア事業

高齢や障がいのため、自宅の生活に必要な部分の除雪ができない方に対して、「雪かきボランティア」を行いました。

積雪による生活の困りごとを解消する目的と、今までボランティア活動をしたことのない中学生以上の方に「誰でも参加できるボランティア活動」としてボランティアに興味を持つきっかけ作りや、「地域にはちょっとしたことで生活に困ってしまう方がいる」ということに気付いてもらうことを目的に実施しました。

また、ボランティア同士の交流や事業の発展を目的として、雪かきボランティア登録者及びボランティアの関心がある方を対象とした交流会を開催しました。

(ア) 雪かきボランティア

期 間 平成31年1月4日 ~ 3月31日

対象地域 全町

相談件数 3件

実働件数 2件

ボランティア登録者 20名(大学生2名 高校生4名 中学生2名
一般住民5名 町外7名)

(イ) 雪かきボランティア交流会

日 時 平成30年11月23日(金) 午後1:30 ~ 3:00

場 所 湯本富士屋ホテル

参 加 8名(登録者3名、未登録者3名、社協2名)

(3) ボランティア情報ネットワーク事業

インターネットによる関係機関等との情報交換・収集、ボランティアへの情報提供を行いました。

(4) ボランティアの発掘と登録の促進

ボランティア登録者数 118名(平成31年3月31日時点)

ボランティアグループ数 8団体

(5) 災害ボランティアセンター設置運営

「箱根町災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」に基づき、災害ボランティアセンター設置運営訓練や住民への周知を行いました。

また、実際の災害ボランティアセンターを参考に設置・運営マニュアルの一部改正を行いました。

(ア) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

日 時 平成30年8月2日(木) 午前11:00 ~ 12:00

場 所 箱根町社会福祉協議会ピロティー

参 加 35名(箱根町ボランティア連絡協議会25名、職員10名)

(イ) 住民への周知(仙石原夜間避難訓練)

日 時 平成30年12月10日(月) 午後6:00 ~ 午後7:00

場 所 仙石原文化センター

参 加 約50名(住民及び職員2名)

(6) 出前体験事業

①点字体験、視覚障がい者誘導体験

- (ア) 日 時 平成30年10月4日(木) 午前9:30 ~ 11:25
場 所 湯本小学校 4年1組教室
参 加 9名(4年生)
講 師 点字サークルはこね
- (イ) 日 時 平成30年10月25日(木) 午前9:35 ~ 11:25
場 所 仙石原小学校 4年1組教室
参 加 19名(4年生)
講 師 点字サークルはこね
- (ウ) 日 時 平成30年11月5日(月) 午前9:30 ~ 12:00
場 所 箱根の森小学校 4年1組教室
参 加 35名(4年生)
講 師 点字サークルはこね

②手話体験

- (ア) 日 時 平成30年9月28日(金) 午前10:40 ~ 12:15
場 所 湯本小学校 4年1組教室
参 加 9名(4年生)
講 師 手話サークルドリーム
- (イ) 日 時 平成30年10月26日(金) 午前9:35 ~ 11:25
場 所 仙石原小学校 4年1組教室
参 加 19名(4年生)
講 師 手話サークルドリーム
- (ウ) 日 時 平成30年12月13日(木) 午前10:40 ~ 12:15
場 所 箱根の森小学校 4年1組教室
参 加 35名(4年生)
講 師 手話サークルドリーム

③福祉教育

- 日 時 平成30年10月24日(水) 午前9:30 ~ 10:15
場 所 湯本小学校体育館内
参 加 9名(4年生)
講 師 本会職員
内 容 車いす体験

(7) ボランティアグループ活動助成事業

本会登録のボランティアグループのうち、5団体及び箱根町ボランティア連絡協議会へ活動費の補助を行いました。

- | | |
|------------------|----------|
| ①ボランティアグループ（5団体） | 155,000円 |
| ②箱根町ボランティア連絡協議会 | 122,000円 |

(8) ボランティアセンター寄付金等配分事業

ボランティアセンターに寄せられた寄託金等を、ボランティアセンター運営委員会の配分決定に基づき、ボランティア活動の振興団体へ配分を行ったほか、入れ歯募金の実施により財源の拡充を図りました。

①ボランティアセンター寄託金

寄付金	298,553円
愛の小箱	279,348円
合計	577,901円

②ボランティアセンター寄託物品（7件）

ジャガイモ、紙おむつ、車イス、保存食、布、等

※寄付金はボランティアセンター活動事業を始めとした地域福祉事業への活用のため基金へ積立てました。物品は本会及び、町内福祉施設、幼・保育園、学校等へ配分をおこなったほか、町内の必要とされている方への配布を行いました。

7. 地域福祉推進事業

地区社協活動への協力を行うとともに、新たなサロン設置に向けたアプローチと既存のサロン活動の充実に向けた支援を行いました。

(1) サロン活動促進事業

すでに発足し活動しているサロンの運営に関し、助言、保険加入等の支援を行ったほか、活動費補助を行いました。また、新たにサロン活動を展開する地域の活動に参加し、立ち上げ等の活動に対する支援を行ないました。

①湯本やまゆり会

開催	毎月10日前後
場所	仲町集会所
参加者	約15名
参加費	1回100円
社協支援	活動助言、用具の貸出、年間予定表等文書作成
助成金	@4,000×12カ月=48,000円
主な活動	手芸、映画鑑賞、調理、歌、町内外施設の見学等

②宮城野やまゆり会

開 催 毎月第3火曜日
場 所 箱根町総合保健福祉センター2階会議室
参加者 約10名
参加費 1回100円
社協支援 活動助言、用具の貸出、参加者送迎支援の調整
助成金 @4,000×12カ月=48,000円
主な活動 手芸、軽スポーツ、歌、町内旅行、グランドゴルフ（不定期）

③畑宿おしゃべり会

開 催 毎月第3金曜日
場 所 畑宿寄木会館
参加者 約5名
参加費 1回100円から昼食代程度
社協支援 活動助言、用具の貸出、参加者送迎支援の調整
主な活動 お茶飲み、お話、歌

④はこねばらの会

開 催 年3～4回の開催
場 所 宮城野温泉会館等
参加者 約15名
参加費 年会費1,200円と1回あたりの昼食代（500円程度）
社協支援 活動助言、提案、用具貸出
主な活動 軽スポーツ、食事会

⑤芦ノ湖サロン

開 催 毎月第3水曜日
場 所 元箱根集会所
参加者 約20名
参加費 1回100円
社協支援 活動助言、用具の貸出、チラシ作成
助成金 @4,000×12回=48,000円
主な活動 会食、軽スポーツ、脳トレ、体操、歌

⑥二ノ平寄せ木サロン

開 催 奇数月第3週末
場 所 社会教育センター
参 加 者 約10名
参 加 費 1回100円~200円
社協支援 活動助言、用具の貸出
主な活動 お茶飲み、会食、手遊び、脳トレ、歌

⑦大平台リンリン

開 催 年間4回
場 所 大平台集会所
参 加 者 約10名
参 加 費 1回100円から昼食代程度
社協支援 活動助言、用具貸出、チラシ作成
主な活動 食事・調理・歌・軽スポーツ

⑧チーム糸へん

開 催 毎週水曜
場 所 星槎大学箱根キャンパス
参 加 者 約10名
参 加 費 無料
社協支援 活動周知
主な活動 手芸、お話

⑨きんとき寄せ木サロン

開 催 毎月第4火曜日
場 所 仙石原いこいの家
参 加 者 約20名
参 加 費 1回200円
社協支援 活動助言、用具貸出、チラシ作成、参加者送迎支援の調整
主な活動 体操、軽スポーツ、脳トレ、お話等

⑩わくわく談話室

開 催 毎月第3火曜日
場 所 山崎集会所
参 加 者 約10名
参 加 費 1回100円

社協支援 活動助言、用具貸出、チラシ作成
主な活動 体操、軽スポーツ、脳トレ、お話当

(2) 地区社協活動補助事業

町内 2 か所の地区社協の活動費補助、及び社協職員派遣による人的補助を行いました。

① 湯本地区区社会福祉協議会 助成金 130,000 円

(ア) 「湯本幼児学園『お正月遊び』への協力」

日 時 平成 31 年 1 月 11 日 (金) 午前 10 : 00 ~ 正午

場 所 湯本幼児学園

参加者 園児約 60 名、湯本地域在住の方 9 名、町外 1 名、事務局 1 名

内 容 お正月遊び

(イ) 「ふれあいのつどい」

日 時 平成 31 年 2 月 28 日 (木) 午前 11 : 00 ~ 午後 2 : 00

場 所 ホテル南風荘

参加者 86 名 (対象者 37 名、理事・ボランティア 44 名、その他 5 名)

内 容 会食、レクリエーション (幼児学園出し物、コーラス等)、入浴

② 仙石原地区社会福祉協議会 助成金 120,000 円

「ふれあい会食会」

日 時 平成 30 年 11 月 11 日 (日) 午前 11 : 50 ~ 午後 2 : 30

場 所 仙石原文化センター

参加者 138 名 (参加者 55 名、民生委員 6 名、女性会 15 名、自治会長 9 名、幼児学園 34 名、モイ・モイ倶楽部 10 名、職員 4 名)

(3) 地域福祉活動促進

地域主体の福祉活動の実現に向けて、より多くの住民が福祉に目を向け、関心を持てるよう、町全体の福祉機運を高める活動を推進しました。

ア 住民ニーズ 地域生活支援対策

小地域 (大平台地区) で住民による生活支援サービスを実施する「大平台あじさいの会」への側面的支援を行いました。

○大平台あじさいの会 (平成 29 年 4 月 ~)

自治会、民生委員など地域住民により構成された団体。

社協支援 : 広報支援、相談支援

イ レクリエーション遊具の貸出

各種福祉活動に使用する遊具の貸出を行いました。

8. 共同募金配分金事業

神奈川県共同募金会箱根町支会として一般（赤い羽根）募金及び年末たすけあい募金を実施するとともに、共同募金配分金を主たる財源とする各種の福祉事業を展開しました。

(1) 高齢者福祉事業

①敬老祝品贈呈

祝い品 99歳の方：寄木細工「二つ引き（中）」
100歳及び2回目以降の方：寄木細工「寄せ木八角スイートボックス」

対 象	99歳	6名
	100歳以上	9名
	計	15名

(2) 障害者福祉事業

①平成30年度箱根・真鶴身体障がい者親善研修会

日 時 平成30年9月14日（金） 午前11：00 ～ 午後3：00
参加者 26名（真鶴町【身障協会9名、社協職員1名、町職員1名】
箱根町【身障協会13名、社協職員1名、町職員1名】）
内 容 ホテル南風荘にて会食・交流会を行い、2町身障協会の会員同士の親睦を図る。

②絵画ワークショップ&ミニコンサート

「ともしび運動」を啓発するとともに、「障害者週間」をPRし、知的障がい者への理解を深めることを目的に開催しました。同時に、平成30年12月3日～7日の期間に、障がい者が描いた絵画展示を行いました。

日 時 平成30年12月4日（火） 午前11：00 ～ 12：30
場 所 箱根町役場本庁舎住民ホール
対 象 町内在住・在勤の方
参加者 絵画ワークショップ 13名、ミニコンサート 17名
内 容 [第1部]絵画ワークショップ
講 師 日向野祥子
絵はがきを作成するワークショップを実施
[第2部]ハーモニカミニコンサート
演奏者 ハーモニーメイツ小田原

③みんなのクリスマス会

町内に在住する学齢期（高校生まで）の療育手帳所持者と町内 3 小学校の 5・6 年生児童の交流クリスマス会を実施しました。

日 時 平成 30 年 12 月 25 日（月） 午前 11：00 ～ 午後 2：00

場 所 箱根町総合保健福祉センター

参加者 60 名

（町内在住小学生 30 名・保護者及び付き添い 3 名・養護学校 2 名・
小田原短期大学学生 12 名・学校教育課 1 名、社協 3 名、地活 5 名）

内 容 小学生同士の交流（障害の有無にかかわらず）

(3) 援護事業

①災害見舞金

内 容 火災、風水害等、災害の罹災世帯に見舞金を交付しました。

件 数 2 件

交付額 箱根町社会福祉協議会 20,000 円

神奈川県共同募金会 20,000 円 合計 40,000 円

(4) ボランティア活動援護事業

ボランティア活動中の個人の事故に備えた「ボランティア活動保険」とボランティア行事全体の参加者の事故に備える「ボランティア行事用保険」の広報周知を行い、安心してボランティア活動やサロン活動が行えるように支援しました。

(5) 年末慰問金配分事業（年末たすけあい配分金事業）

内 容 年末たすけあい運動で寄せられた募金を、年末に町内小中学生のいる準要援護世帯に年末慰問金として配分しました。なお、今年度も引き続き寄付物品（ジャガイモ）を併せて配分しました。

配分対象者 41 人（31 世帯）

交 付 額 205,000 円

9. 日常生活自立支援事業

意志決定能力の低下した方や自立生活を送る上で支援を要する方等に対し、日常生活自立支援事業を中心に福祉サービスの利用援助を行いました。

(1) 日常生活自立支援事業

利用者数 7名（平成31年3月末日現在）（前年度比2名減）
平成30年度新規契約件数 1件（前年度比1件増）
終了件数 2件（前年度比3減）
従事者 専門員 2名（前年度比1増）
生活支援員 1名（前年度比±0）
専門員等訪問調査活動 35回（前年度比7回減）
契約後の専門員・生活支援員訪問回数 277回（前年度5回増）

①福祉サービスの利用援助及び日常的金銭管理サービス

要支援者（軽度認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者等で判断能力が不十分な方）の申請に基づき、介護保険制度などの福祉サービス利用手続きや日常的な金銭管理を支援しました。

②書類預かりサービス

各種証書、通帳、印章などの書類等を金融機関の貸金庫にてお預かりしました。

③契約締結審査会

平成30年度より「契約締結相談」とし、1名の外部相談員により、支援の実施状況の報告や新規相談の際の契約締結判断に関する相談を随時おこないました。

10. 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

期 間 随時
対 象 町内在住者
貸付件数 2件
（教育支援資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金 各1件）
貸付決定額 9,221,600 円
（内訳：要保護不動産担保型生活資金 9,087,000 円
教育支援資金 134,600 円）
借受人数 2名（平成31年3月末日現在）

(2) たすけあい資金貸付事業

期 間 随時

対 象 町内在住6ヶ月以上で他に援助が受けられず、民生委員が認めた世帯

貸付件数 1件

貸付金額 20,000円

償還指導 個別対応

11. 地域活動支援センター事業

箱根町からの受託事業として、平成29年9月1日より地域の障がい者の為の援護対策として箱根町地域活動支援センター『レインボー』を運営しました。

(施設長1名、指導員3名 活動時間 月～金 午前9:00～午後5:00)

(1) 利用者数

利用者は現在、知的障がい者3名、精神障がい者1名の計4名となっています。年間新規相談件数は1件となっており、平成31年4月より新規利用者が1名増える予定です。

【月別延べ利用者推移】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計数	59	55	58	52	57	44	53	54	43	45	48	52	620
前年度比	—	—	—	—	—	5	3	0	△7	1	△3	△10	—

(2) 活動内容

内 容 菓子箱折り

アメニティグッズ梱包

刺し子雑巾作成

その他小物販売（アクセサリー、巾着等）

収 益 作業収入合計額 274,181円

(3) 行事・イベント参加

① 2018 健康福祉フェスティバル

日 時 平成30年9月27日（木） 午前10:00 ～ 午後3:00

場 所 箱根町総合保健福祉センター

参加者 利用者2名、職員

内 容 健康福祉フェスティバルでの小物販売

② 第57回箱根町民文化祭

日 時 平成30年11月9日(金)～11日(日)

場 所 社会教育センター

参加者 利用者4名、職員

内 容 販売作品の展示

③ クリスマス行事

日 時 平成30年12月25日(火) 午後1:00～2:00

場 所 箱根町総合保健福祉センター 訓練室

参加者 利用者3名、職員

内 容 共同募金配分金事業における、障がいに対する理解を深めるための
行事「みんなのクリスマス会」への参加

④ 外出支援による社会参加・交流

日 時 平成31年3月6日(水) 午前10:00～午後3:00

場 所 小田原フラワーガーデン～鈴廣風祭店

参加者 利用者4名、職員

内 容 小田原フラワーガーデン(見学)～昼食(夢庵にて外食)～鈴廣での
ちくわ作り体験

12. 生活支援コーディネーター事業

(1) 生活支援サービスの調査及び新規開発について

生活支援コーディネーターが地域に深くかかわり、地域に「住民による生活支援活動」の機運が高まるように活動を続けています。

結果、湯本仲町地区での活動の把握につながり、既存のサービスでは補えない課題の解決につながることができました。湯本地区では今後も住民活動での課題解決につながり体制の一旦が整いました。

二ノ平地区においても地域のボランティアによる生活課題(ゴミ出し等)の担い手の育成が進み、依頼があれば対応を検討する体制が整いつつあります。

また、直接的な生活支援ではないものの、身体整容や外出意欲にかかわる“訪問散髪活動”について、町内の理容店(2軒)との調整をおこない、活動につなげることができました。

(2) 生活支援サービスの活動支援及び利用支援のコーディネートについて

○大平台あじさいの会に関する活動支援

大平台あじさいの会から毎月の実績報告を受け、活動内容を把握しています。

また、活動周知のチラシの作成や活動に関する相談を受け付けて側面的支援をおこなっています。

現在の課題としては活動資金の問題があり、活動に利用できそうな助成金の申請支援をおこないました。

また、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に対し、大平台あじさいの会の活動を周知することで利用促進をおこなっています。

○利用支援のコーディネート

大平台あじさいの会の利用相談については、利用希望者と大平台あじさいの会で直接相談がおこなわれる場合が多くなっていますが、地域包括支援センター等の支援事業所を通じて生活支援コーディネーターに相談が入り、大平台あじさいの会につなぐケースもありました。

また、大平台あじさいの会の発足から3年が経過するため、最新の地域ニーズを把握するためのアンケート調査を提案しました。

大平台あじさいの会のほか、湯本や二ノ平での活動や訪問散髪においても利用支援のコーディネートをおこないました。

(3) 町内のサロン活動支援について

仙石原で発足した「きんとき寄せ木サロン」は、事前相談から生活支援コーディネーターと社協地域福祉担当が連携し関わることで、新たなサロン活動として発足されました。

同様に地域福祉担当との連携で相談や活動支援をおこなうことで湯本地区では、「わくわく談話室」が活動を開始しました。

町内のサロン団体へ広報活動や運営に関する相談といった側面的な支援を継続しました。

また、サロン団体から、活動継続や参加促進のために参加者の送迎に関する相談があったため、箱根老人ホームによる送迎支援活動を調整しました。結果として地域の福祉施設と住民をつなげるきっかけとなり、住民・福祉施設双方の地域福祉意欲の啓発につながりました。

常設型サロンについては計画がありましたが、拠点の問題から進展していない状況です。

(4) 町内福祉関係団体とのネットワーク形成について

箱根老人ホームとの連携によりサロン参加希望者の送迎につなげ、サロン活動の活性化を図ることができました。今後も箱根老人ホームとの連携を密にして継

継続的な支援を続けています。

なお、町内の他の福祉施設にも住民活動への支援について働きかけており、平成 31 年度からは町内の老人保健施設が希望のあったサロン活動での介護予防リハビリ体操をおこなう体制を整えています。

また、仙石原と湯本では自治会を中心として、民生委員や老人クラブ・その他の地域活動団体による「地域のことを話し合う会（仮）」を準備しており、地域の核となる団体の“横のつながり”の構築を目指して調整をおこないました。

(5) 新規生活支援ボランティアの発掘・育成について

町ボランティア連絡協議会や町老人クラブ連合会の会員を対象とした「住民による生活支援に関する研修会」とおこないました。

また、広く一般住民を対象とした住民研修会で「地域のちからを活かす」という研修会をおこないました。

町内での研修会の開催のほか、町内のボランティアグループや地域福祉活動に関心のある住民に対し、町外的生活支援活動の先進事例の見学研修を紹介するなど、生活支援の担い手の育成や啓発活動をおこないました。

13. 基金運営事業

(1) 社会福祉基金の積立

寄付金及び預金利息の一部を社会福祉基金として、介護保険事業の収益の一部を介護事業積立金として、基金を積み立て適正な基金運営を行いました。

新規積立額	社会福祉基金	580,615 円
	介護事業積立金	617,000 円

(2) 基金現在高

社会福祉基金	18,255,841 円	(前年度末	17,675,226 円)
介護事業積立金	9,617,000 円	(前年度末	9,000,000 円)
ボランティア積立金	906,951 円	(前年度末	906,951 円)

14. 居宅介護支援事業

(1) 居宅介護支援事業

はこね社協サービスセンター居宅介護支援事業所として要介護認定を受けられている方に対し、介護保険法に基づく居宅介護支援事業を主任介護支援専門員2名及び介護支援専門員1名により行いました。

【月別・要介護度別延べ利用者推移】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介1	42	40	41	41	38	38	36	40	41	40	40	42	479
介2	37	36	35	37	36	40	37	35	33	33	32	33	424
介3	18	17	15	12	12	10	11	11	9	8	7	6	136
介4	7	6	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	45
介5	3	3	4	4	3	3	3	3	4	2	3	3	38
合計数	107	102	91	98	93	94	90	92	90	86	85	87	1,122
前年度比	20	15	0	1	▲5	▲9	▲21	▲23	▲29	▲33	▲32	▲21	▲130

(2) 介護予防支援事業

箱根町包括支援センター及び藤沢市鵜沼南地域包括支援センターから委託を受け、要支援認定を受けられている方の介護予防支援事業（予防ケアマネジメント）を行いました。

延べ件数 29件 110,640円

(3) 認定調査等

要介護認定申請を受けて実施される要介護認定調査について、箱根町をはじめ多数の市区町村から依頼があり、本会ケアマネジャーにより調査を受託実施しました。また、利用者のプランに応じ住宅改修の意見書等、付随する各種支援を行いました。

【認定調査受託市区町村】

山北町、南足柄市、小田原市、綾瀬市、平塚市、大磯町、湯河原町、葉山町、横須賀市、川崎市川崎区、中区、東京都大田区、江戸川区、中央区、新宿区、杉並区、世田谷区、日野市、狛江市、町田市、八王子市、千葉市稲毛区、習志野市、東松山市、高山市、箱根町

計 46件 200,046円

15. 16. 17. 居宅介護等事業

(1) 訪問介護事業（ホームヘルパー）

はこね社協サービスセンター訪問介護事業所として介護保険法に基づく訪問介護及び介護予防訪問介護を管理者 1 名、サービス提供責任者 3 名のもと非常勤 5 名のホームヘルパーにより行いました。（平成 31 年 3 月 31 日現在）

【月別・要介護度別延べ利用者推移】

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1	39	51	38	40	44	33	42	48	40	35	38	36	484
支2	64	68	75	66	75	58	67	68	53	52	50	54	750
事業対象	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	7
介1	95	116	140	131	142	118	104	120	121	110	113	139	1449
介2	55	78	103	120	147	103	104	107	100	90	99	94	1200
介3	20	12	12	12	11	9	6	6	6	4	9	3	110
介4	18	24	52	56	57	44	52	53	45	25	39	31	496
介5	0	7	9	7	10	8	9	8	8	8	10	13	97
合計数	297	365	438	442	495	380	391	414	376	327	361	370	4593
前年度比	48	89	127	176	203	105	120	121	79	93	116	90	1367

はこね社協サービスセンター訪問介護では、昨年度に比べ「要介護」の利用者様が増加傾向になっています。他の訪問介護事業所が箱根町でのサービス提供をすることが困難なため箱根町全域を担っており、ご利用者の需要も大幅に増加している結果にはなりましたが、職員の人員確保に苦慮している現状もあります。

今後も町民の方々に寄り添い多くの方にサービスを提供できるように努力をしていきたいと思えます。訪問介護員の数は平成 30 年度末時点で 8 名となり、平成 29 年度より人員が 3 名増加し 8 名で提供してきましたが、職員の半数は 65 歳となっております。

(2) 障害者居宅介護事業（障害ホームヘルパー）

はこね社協サービスセンター居宅介護事業所として障害者総合支援法に基づく居宅介護を 7 名のホームヘルパーにより行いました。（平成 31 年 3 月 31 日現在）

【月別延べ利用者推移】

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計数	46	54	49	28	32	24	28	31	29	32	29	27	409
前年度比	13	26	18	2	2	△3	5	6	△18	0	△9	△3	33

障がい福祉サービス利用者においては就労されている方をはじめ、高齢の方まで幅広く利用されています。

(3) 通所介護事業（デイサービス）

介護保険法に基づく通所介護及び介護予防通所介護サービスを、定員 10 名に対し、管理者 1 名・生活相談員 2 名（内 1 名兼務）・機能訓練指導員兼介護職員 3 名（非常勤）・機能訓練指導員 1 名（非常勤）の職員により行いました。（平成 31 年 3 月 31 日現在）

【月別・要介護度別延べ利用者推移】

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1	23	32	21	26	30	19	28	31	26	25	23	26	310
支2	11	13	16	18	14	15	17	14	15	12	9	7	161
介1	76	61	65	66	55	54	56	55	54	56	65	69	732
介2	39	35	42	41	43	36	47	41	38	36	39	46	483
介3	22	19	18	20	23	19	15	15	9	12	12	12	196
介4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計数	171	160	162	171	165	143	163	156	142	141	148	160	1,882
前年度比	24	8	13	15	△3	△43	△3	△3	△7	△2	△5	△15	△21

【行事・会議】

①社協まつり

日 時 平成 30 年 9 月 29 日（土） 午前 10：30 ～ 午後 1：00

場 所 箱根町社会福祉協議会玄関ホール、会議室

内 容 出店（焼そば、フランクフルト、豚汁、フルーツポンチ）

お菓子掘み、輪投げ大会、ボランティアバンドによるコンサート

参加者 利用者様・ご家族 28 名、職員・職員の家族 26 名

ボランティア 6 名（出店・バンド）

昨年につき 2 回目の開催となり、今年のご家族の送迎も行いました。バンド演奏のボランティアにご協力いただき、懐メロ演奏では踊りだすご利用者もあり、大盛況となりました。雨天のため室内で実施し、ご利用者の移動には職員が付き添い、安全に移動できるよう注意しました。31 年度も実施予定としています。

②避難訓練

日 時 平成 30 年 8 月 2 日（木） 午前 10:30 ～ 10:50

- 場 所 デイサービス居室、箱根町社会福祉協議会玄関ホール
- 参加者 利用者9名（内車イス使用1名）、デイ職員3名、ボランティア1名
事務所職員の応援あり
- 内 容 ・地震発生時の安全確保
・玄関への避難行動（5分32秒）
・自宅での防災について意見交換

③運営推進会議

デイサービスの運営を地域に根差し、利用者様やご家族によりご利用しやすいサービスにするため、行事や利用状況の報告・意見交換を行いました。

(1)第1回 平成30年11月13日（火）

(2)第2回 平成31年3月15日（金）

参加者…利用者家族、民生委員、箱根町福祉課、地域包括支援センター、本会職員

18. 地域包括支援センター事業

町からの受託事業として保健師（平成29年11月からは保健師に準じるものとして看護師）、社会福祉士（平成31年2月1日から欠員）、主任介護支援専門員、介護支援専門員の4職種（各1名計4名）により、地域包括支援センターを運営しました。

I 総合相談

(1) 総合相談支援

高齢者の日常生活や保健・医療・福祉に関することなど、総合的な相談窓口として開設し、電話や訪問、来所などによる相談対応にあたり、各地区で行われた心配ごと相談等への参加など情報収集に努めました。

【相談内容・件数】

介護に関すること	179件
権利擁護に関すること	1件
ケアマネジメント支援に関すること	7件
その他	25件
合 計	212件

【相談経路】

家族・親戚	35.4%
行政機関	15.6%
ケアマネジャー	4.7%
医療機関	17.0%
本人	8.5%
民生委員	5.2%
知人	9.9%
サービス事業所	2.8%
その他	0.9%

(2) センターの周知活動

パンフレットの回覧及び関連機関への設置や敬老会等町の事業を通じた事業紹介を実施するとともに、社会福祉協議会広報誌へ情報を掲載しました。また、当センターの主催による住民を対象とした講習会・料理教室・相談会などは、回数をより多く開催し周知を図りました。

(3) 社会資源の実態把握・ネットワーク構築

課題を抱えた高齢者が、様々な社会資源をより効率的に活用できるよう、圏域における社会資源調査を実施し、高齢者への支援体制を把握しました。さらに調査の結果は「お年よりの便利帖（冊子）」にまとめ、住民へ全戸配布したほか、高齢者を支える関係機関へ配布、また講習会や地域交流時にも継続的に紹介しました。

(4) 介護・福祉・医療相談会・お年寄りの1日電話よろず相談の実施

地域における高齢者の困りごとや、高齢者の介護に関する悩みなどを地域ケア会議につなげ解決を図るため、介護・福祉・医療の幅広い相談を受ける相談会を町内各地区で開催しました。

なお、今年度も引き続き、介護福祉医療相談会に加え、お年寄りの1日電話よろず相談を実施し、相談窓口を多く持つことで幅広く総合相談を受け付けました。

【介護・福祉・医療相談会】

開催日	場所	相談者数
5月14日	箱根町総合保健福祉センター	3人
7月10日	温泉公民館	1人
9月11日	仙石原文化センター	0人
10月3日	箱根町役場分庁舎	1人
11月6日	箱根出張所	0人

【お年寄りの1日電話よろず相談】

開催日	相談者数
5月7日	1人
7月7日	0人
9月3日	0人
11月1日	2人
1月4日	1人

(5) 地域ケア会議の実施

高齢者が安心して地域で生活できるよう、個々の高齢者の多様なニーズへの対応と、保健、福祉、医療、介護等のサービスや社会資源の調整、推進を目的とする地域ケア会議を町内で計5回実施しました。

【地域ケア会議】

開催日	地域	場所	参加者数
6月1日	湯本	箱根町役場分庁舎	11人
8月23日	仙石原	仙石原文化センター	12人
10月17日	温泉	箱根町総合保健福祉センター	14人
12月10日	仙石原	仙石原浄水センター	11人
2月28日	仙石原	仙石原文化センター	11人

【地域ケア全体会議】

- ・日時： 3月22日（金）
- ・場所： 箱根町役場分庁舎

町内で開催してきた地域ケア会議について、各地域の開催内容を確認し、把握された地域課題の解決のために必要な地域包括ケアシステムの構築に向け、地域ケア全体会議として意見交換を行いました。

Ⅱ 権利擁護

(1) 高齢者虐待の防止・早期発見

- ・対応件数 1件

虐待の相談機関として広報誌などを通して地域住民への周知を行ったほか、日常から関係各機関・各団体と連携を図ることでの虐待の早期発見、未然防止に努めました。

(2) 成年後見制度利用支援・日常生活自立支援制度

- ・成年後見制度 対応件数 11件（うち町長申立要請 3件）

判断能力の低下により権利侵害に至る恐れのある高齢者に対し、制度の紹介や、町長申立てに伴う要請書の作成、親族との連絡調整や診断書作成のための受診同行など、成年後見制度の利用支援を行いました。

- ・日常生活自立支援事業 対応件数 1件

判断能力に不安があり適切な判断が行えない高齢者に対し、本人の意思決定を尊重した適切な福祉サービスの利用手続きや金銭管理を行えるように社会福祉協議会と連携し、日常生活自立支援事業の利用支援を行いました。

(3) 認知症高齢者等への対応

認知症高齢者、特に独居生活者の場合は複数の課題を重複して抱えている場合が多く、必要に応じて民生委員や福祉機関、医療機関、行政等と連携をしながら支援を行いました。また認知症に関する知識と理解を深めることを目的に、認知症サポーター養成講座を実施や、1市3町の関係機関により認知症に対する普及啓発活動を行う「認知症をにんちしよう会」への活動へ参加し、普及啓発のためのイベントに参加しました。

【認知症サポーター養成講座】

開催日	対象	参加者数
8月9日	一般住民	12人
10月10日	家族介護教室参加者	14人
10月19日	箱根湯本郵便局職員	19人
1月16日	箱根町役場職員	31人
1月23日	箱根町役場職員	21人

【認知症関連事業】

開催日	内容	参加者数
5月20日	「認知症シンポジウム」 会場 小田原市川東タウンセンターマロニエ	195人
9月9日	「認知症をにんちしよう会」 ※ 会場 ハルネ小田原	1,593人

※上記は、小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町の住民を対象に小田原市の会場で開催されたものであり、参加者数は、認知症をにんちしよう会から発表された全体の数値となっています。

(4) 行政書士による高齢者無料相談会

町内在住の高齢者やその家族を対象に「成年後見」「遺言」「相続」等に関連した悩みについて、専門家に無料で相談できる機会の提供として、一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川県支部小田原西地区と共催で無料相談会を実施しました。

開催日	場 所	参加者数
4月16日	箱根町総合保健福祉センター	2人
5月21日	箱根町役場分庁舎	2人
6月14日	仙石原文化センター	5人
7月2日	箱根町役場分庁舎	0人
10月24日	仙石原文化センター	1人
11月19日	箱根町役場分庁舎	2人
12月3日	箱根町総合保健福祉センター	2人
3月26日	箱根町役場分庁舎	4人

Ⅲ 介護予防ケアマネジメント

(1) 地域支援事業における介護予防活動の実施

運動機能の低下等、介護予防事業が必要な高齢者に対して訪問やアセスメントを実施し、町主催の介護予防教室等へのつなぎや必要な助言を行うなど、介護予防に努めました。

(2) 予防給付に関する介護予防ケアマネジメントの実施

介護保険における要支援認定者に対してアセスメントを実施し、必要に応じて介護予防ケアマネジメントを行い、介護予防サービス（介護保険）の利用や民生委員による見守り、地域のサロン活動への参加など、様々な社会資源の活用や、助言等により介護予防に努めました。

【平成 26～30 年度 介護予防サービス・総合事業延べ利用者数】

	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
要支援 1	399 人	526 人	606 人	515 人	709 人
要支援 2	635 人	530 人	595 人	524 人	627 人
事業対象者	-	-	-	0 人	2 人
合 計	1,034 人	1,056 人	1,201 人	1,039 人	1,338 人
月平均人数	86.2 人	88.0 人	100.08 人	94.45 人	111.50 人
前年度比	+14.0%	+2.13%	+13.73%	-13.49%	+18.05%

【平成 26～30 度 要支援認定者数推移】

	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
要支援 1	57 人	80 人	74 人	60 人	72 人
要支援 2	72 人	64 人	69 人	62 人	64 人
合 計	129 人	144 人	143 人	122 人	136 人
前年度比	-7.86%	+11.63%	-0.69%	-14.69%	+11.48%

(3) 介護予防の普及・啓発

日常的な相談において介護予防に関する助言等を行ったほか、地域住民を対象とした介護予防講習会、介護予防料理教室、出前教室の開催を通して介護予防の普及・啓発に取り組みました。また、住民からの評価の高いシニアのリハビリ教室に加え、今年度はシニアヨガ教室を町内で実施し、気軽に参加しやすいテーマ、教室を定期的開催する事で、介護予防の普及、啓発に務めました。

【介護予防講習会の概要】

開催日	場所	内容	参加者数
6月19日	仲町集会所	「はつらつシニアリハビリ教室」 ・人体の構造 ・転倒の理由と予防 等	15人
11月14日	箱根町総合保健福祉センター	「はつらつシニアヨガ教室」 ・腹式呼吸法について ・シニアヨガ体験 等	14人
3月7日	箱根町総合保健福祉センター	「最期まで家で暮したい！を叶えるために」 ・加齢に伴う心と体の変化、介護の今を知る ・困った時は～介護と地域の力～	30人

【介護予防料理教室概要】

開催日	場所	内容	参加者数
7月27日	箱根町総合保健福祉センター	「男の料理教室」 ・調理実習 ・会食および交流	15人
12月14日	箱根町総合保健福祉センター	・消費生活出前講座 ・リハビリ教室	8人

【介護予防出前教室概要】

開催日	場所	内容	参加者数
8月28日	社会教育センター	「高齢者の口腔ケア」 講師 土屋 俊彦氏	20人

Ⅳ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業（ケアマネジャーへの支援）

(1) ケアマネジャーのネットワーク構築、日常的個別指導・相談

日常的な相談に応じるほか、新たなケアマネジャー支援事業として介護予防訪問アドバイス事業を実施するなど、ケアマネジャーの資質向上に向けた支援を行いました。

(2) 支援困難事例等への側面支援

支援困難事例を抱えるケアマネジャーに対して、具体的な支援策を検討し助言等の支援を行いました。今年度は、同行訪問を積極的に行うなど、事例に対しての支援を行うとともに、事例を通じてネットワークの構築、ケアマネジャーの実践力向上に向けたサポートを行いました。

(3) 箱根町居宅介護支援事業者連絡会への参加

箱根町居宅介護支援事業者連絡会へ参加し、所属するケアマネジャーを対象に、資質向上や各機関との連携強化、地域ケア会議の報告、及びケアマネジャーとの意見交換を行いました。ケアマネジメント業務での支援方法や地域資源の活用などの実務上の具体的な情報交換を行いました。

【箱根町居宅介護支援事業者連絡会概要】

開催日	場所	内容	参加者数
1月16日	箱根町社会福祉協議会	・各事業所紹介、近況報告 等	9人

Ⅴ その他

(1) 学生を対象とした福祉教育（箱根町福祉課より依頼）

開催日	場所	内容	参加者数
2月21日	箱根中学校	中学生を対象とした福祉教育 「認知症について」	1クラス

(2) 各介護保険事業所運営推進会議への参加

開催日	場所	内容	参加者数
5月25日	あこもけあ箱根	あこもけあ箱根運営推進会議	6名
10月10日	ハートフルデイサービス安養	ハートフルデイサービス安養 平成30年度第1回運営推進会議	8名

開催日	場所	内容	参加者数
11月13日	箱根町社会福祉協議会	第1回 はこね社協サービスセンター通所介護運営推進会議	5名
2月28日	ハートフルデイサービス安養	ハートフルデイサービス安養 平成30年度第2回運営推進会議	9名

(3) 職員のスキルアップ

地域包括支援センターの業務に必要な知識や技術の習得を目的とした各連絡会や研修会へ参加しました。

- 地域連携委員会
- 県主催地域包括連携会議
- 地域包括ケア関連研修（大磯町地域包括支援センター意見交換会）
- 在宅医療連携関係研修
- 多職種共同研修
- 認知症初期集中支援チーム員研修
- 緩和医療を考える会
- 認知症地域支援推進員研修
- 認知症治療とケア勉強会

神奈川県共同募金会箱根町支会

神奈川県共同募金会箱根町支会として一般（赤い羽根）募金及び年末たすけあい募金を実施しました。

○一般共同募金配分金事業

一般（赤い羽根）募金結果

目標額 1,510,000 円
実績額 1,294,608 円（対前年度比 +12,814 円）

《街頭募金活動の実施》

① 学生による街頭募金

日時 平成30年10月10日（水） 午後 3:15 ~ 4:15
場所 箱根湯本駅構内
参加者 函嶺白百合学園小学校、本支会委員、本支会職員
募金額 12,698 円

② 学生による街頭募金

日時 平成30年10月11日（木） 午後 3:15 ~ 4:15
場所 小田原駅東西自由連絡通路「アークロード」
参加者 函嶺白百合学園中学校・高等学校、本支会委員、本支会職員
募金額 33,142 円

③ 箱根町ボランティア連絡協議会による街頭募金

日時 平成30年10月26日（金） 午前 10:30 ~ 12:00
場所 箱根湯本駅構内
参加者 ボランティア連絡協議会・ボランティア団体、箱根町福祉課、本支会委員、本支会職員
募金額 10,797,円

④ 箱根町地域活動支援センター「レインボー」による街頭募金

日時 平成30年11月1日（木） 午後 1:00 ~ 2:00
場所 箱根湯本駅構内
参加者 箱根町地域活動支援センター「レインボー」利用者、本支会委員、本支会職員
募金額 10,530 円

○年末たすけあい配分金事業

年末たすけあい募金結果

目標額 1,700,000 円
実績額 1,679,168 円（対前年度比 +26,074 円）

○第 42 回神奈川県福祉作文コンクール

町内小・中学校から提出された福祉をテーマにした作文について、審査会を開催し代表作品を選出しました。

応募数 9 編（小学校 9 編、中学校 0 編）

選出数 2 編

- ① 「お手伝いしましょうか？」 函嶺白百合学園小学校 6 年 小村のぞ実さん
- ② 優しさという事 箱根の森小学校 5 年 山下実優さん

○共同募金功労者表彰・感謝

第 67 回神奈川県社会福祉大会において、本支会より 1 団体の推薦を行いました。

団 体 ボランティアグループ寄木の会〈神奈川県共同募金会会長感謝〉

○災害義援金の募集

全国における災害時の義援金について、ホームページ等により義援金の募集を行いました。なお、今年度から被災規模等に応じて災害義援金募集のための街頭募金を行いました。（箱根町社会福祉協議会と共催）

〈〈災害義援金街頭募金活動の実施〉〉

① 平成 30 年 7 月豪雨災害義援金街頭募金

日 時 平成 30 年 7 月 31 日（火） 午前 10：30 ～ 12：00

場 所 箱根湯本駅構内

参加者 ボランティア連絡協議会・ボランティア団体、箱根町福祉課、本支会委員、本支会職員

募金額 54,342 円

② 平成 30 年北海道胆振東部地震災害義援金街頭募金

日 時 平成 30 年 11 月 5 日（月） 午前 10：30 ～ 11：30

場 所 箱根湯本駅構内

参加者 ボランティア連絡協議会・ボランティア団体、本支会委員、本支会職員

募金額 14,972 円

〈〈ホームページによる災害義援金の募集〉〉

- ・ 平成 30 年大阪府北部地震義援金
（大阪府共同募金会）
- ・ 平成 30 年 7 月豪雨災害義援金

(全国中央共同募金会、広島県共同募金会、岡山県共同募金会、愛媛県共同募金会、岐阜県共同募金会、京都府共同募金会、高知県共同募金会、福岡県共同募金会、山口県共同募金会、島根県共同募金会、兵庫県共同募金会)

- 平成 30 年米原市竜巻災害義援金
(滋賀県共同募金会)
- 平成 30 年北海道胆振東部地震災害義援金
(北海道共同募金会)